集落支援だより

No.9



新港で、船に乗る時の注意を学びました。

岩国市中山間地域振興室
問い合わせ：集落支援員　金丸　惠子
電話：0827-29-5015

今回の集落支援だよりは杭名小学校の「柱島自然教室」（７月１６日）と３校合同の川上・修成・周北小学校の「柱島自然体験学習」（７月２４日）の特集号とします。

島づくり推進協議会の皆さんや地域おこし協力隊の横山さんのご協力のもと、釣り、手作りのカレー、スイカ割り、水泳、カヌー体験と子供たちはしっかり夏の思い出を胸に刻んで帰ったことと思います。

＜子供たちの笑顔をご覧ください！＞

午前中は小雨の降る中、岸壁から魚釣りをしました。１時間程度の時間でしたが、キスゴ、ハゲの仲間、ベラの仲間など 10 数匹が釣れました。釣った魚がどうなったか、気になったようですが、大きい魚は島の方が、美味しくいただきました。

















杭名小学校「柱島自然教室」　７月 16 日（火曜日）

昼食は島の方手作りのシーフードカレーを食べました。サザエ・エビ・イカ・タコ・ニンジン・ジャガイモ・タマネギ、島周辺の海の幸、山の幸たっぷりのカレーでした。お代わりの最高は３回！昼からはカヌー体験や海水浴もあります。ちょっと心配しましたが、全くの取り越し苦労でした。













午後からは水泳とカヌー体験です








新港に集合した小学生 18 人は、船の切符の買い方、乗船する時の注意点や緊急時にはどうすればいいか、などを学習して柱島に出発しました。







カヌー体験！ふたりで力を合わせて漕いでね！





我ら安全見守り隊！

今年も海には、サメ除けネットを張り、救助用の船も待機しています。陸からも全体が見渡せる所から目を光らせていました。





川上・修成・周北小学校「柱島自然体験学習」　７月 24 日（水曜日）








シーフードカレー美味しい！お代わり続出です！

友達の前でのスイカ割は、緊張します。エイ、ヤァ、ちょっと塩味の利いたスイカでした。

どの学校も最後は砂浜の清掃をして帰りましたが、ゴミの多さに驚いたことでしょう。海も山も野外に出たらゴミは必ず持ち帰る。これをみんなでしっかり守り、柱島群島の美しい自然を未来に残したいですね。

【編集後記】

参加者には、島の方のご好意で可愛い袋に入れた、シーグラスをお土産としてお持ち帰りいただきました。素敵なアイデアで楽しんでいただければと思います。

柱島のみなさん、ありがとうございました！



閉校式